R7 第3回『子ども食堂』開催 -

9月13日 細山田分館

←スタッフの別府込天音さん、若松三奈未さんと、延時春仁くん

今年度3回目の子ども食堂は、カレーライスに4種類のトッピングが選べる『カレーライス定食』をメニューとして開催されました。なお、今年度から土曜授業の日(第2土曜日)が、『年間10回』から『6回』に変更となった関係で、9月の子ども食堂は、初めて『学校がお休みの日の開催』となり、参加者数減が心配されましたが、今回も子どもから大人まで約120人の参加者で盛大に開催されました!! 当日学校が休みで、スタッフとしてお母さんと一緒にボランティア参加してくれた『延時春仁』くんは、「小鉢の盛り付けを担当しました。皆で一緒に作業して楽しかったです。次回も是非参加したい!」と話していました(^^♪









提供者一覧等

食事風景

スタッフ一同

分館で読書をしませんかく

ほたる号 10/17:14時20分~



毎年10月27日から11月9日までの2週間を『秋の読書週間』と定めています。これは文化の日(11/3)を挟んだ期間で、読書を推進するための様々なイベントが集中して行われます。細山田分館にも、ロビーに『まちなか図書館』があり、講座室には、市の図書館から借りた本を設置した『細

山田文庫』があります。また月に1回は細山田分館の駐車場に『**ほたる号**』も来ます! 皆さんも是非『細山田分館』に、本を『読み』に!『<mark>借り</mark>』に! 来てくださいね(^^♪ (満石)

無山田 子ども食堂 11/8

今年度 4 回目の子ども食堂を下記の とおり開催します!今回で来場者数が

2,000 人突破の予感(^^ ♪ 記念品が?

☆と き: 11月8日(土) ☆時 間: 午前11時30分~ ☆場 所: 細山田分館広場等

☆参加料

小中高、70歳以上:100円幼児:無料大人:300円

串良町文化祭

11/3

今回で、第53回目を迎える『**串良町** 文化祭』が下記のとおり開催されます。 『舞台発表』や『作品展示』のほか、 『マルシェ』なども予定されていますので、是非皆さんでお越しください! なお、詳細は、別途配布のチラシでご確認ください(^^♪

日時: 11月3日、9時 ~ 17時 場所: 串良公民館 別館大ホール

\$



細山田通信

鹿屋市串良町細山田4945番地1 電話・FAX 0994-62-2958



【令和7年 10 月号】

令和7年 IO月 I5 日発行 【発行者】 細山田コミ協・細山田分館



細中の『釣鐘』をご存じですか

- 中辻会長の『細山田探検隊(Vol.1)』



この『細山田探検隊』は、細山田コミ協の『中辻会長』が、細山田に関する様々な疑問を、細山田地域の関係者等に話を聴くなどして解決していくという、細山田分館長が勝手に企画した取り組みです。皆さんも細山田地域の事で日頃疑問に思っていることがありましたら、細山田分館までお知らせください。きっと中辻会長が、細山田中を回って、いろいろな方にお話を聴いたりして解決してくれると信じています(^^♪ なお、第1回目は、細山田中学校の玄関に展示してある『釣鐘』の経緯について、調査しましたので、その結果を報告します(^^♪



細山田中学校の玄関に透明のプラスチックケースに入れて展示されている『<mark>釣鐘</mark>』について、設置に係る説 明書きがなく、由来が不明であるため調べてほしい!



☆ 鐘の高さ : 380mm ☆裾直径 : 365mm

☆ 重量 : 38Kg ☆材質 : 真鍮



聞取狀況

細山田地域の関係者約50名に調査しました!主な内容は下記の とおりです。協力していただいた皆さん、ありがとうございました!

- 〇戦時中、航空隊のいくつかの作業所に、吊り下げられてあった記憶がある。(Tさん)
- 〇戦後は細中では、酸素ボンベのような鐘をたたいていたような記憶がある。(U さん)
- 〇戦後の細山田中学校では、鐘を鳴らしていたと記憶している。(Hさん他多数)
- 〇祖父ちゃんから「中学校に大きな鐘を寄付した」と聞いた記憶がある。(M さん)
- 〇この釣鐘は、『古い校舎で利用していたもの』とのことで、『細中創立50周年記念の頃に、 誰だったか覚えていないが、学校に寄贈していただいた』と記憶している。(M 先生)
- 〇細中創立50周年記念事業では、記念植樹や心の池改修、時計塔の設置などがなされたが、 『釣鐘』が学校に寄付されたとの記憶はない。(50周年記念事業に関わられた皆さん)

調査結果

未解決 → 継続調査決定 → 求む情報提供



今回は、細山田中学校の先生方、PTA 関係者及びその OB と、地域の方々にお話を伺いましたが、釣鐘の由来解明には至りませんでした。この記事を読まれて、**釣鐘について何らかの情報をお持ちの方は、『中辻浩一』か『細山田分館』までご連絡**いただきますようご協力をお願いいたします。今後も『細山田探検隊』では、この取り組みを由来解明まで継続していきます(^^♪(コミ協中辻)

← 釣鐘を専用のクロスで拭いて、表面を調査する中辻会長
